



ニュース・ダイジェストNAHA

中・北部や南部方面へ向かうバスが発着する那覇バスターミナルに連結する旭橋駅は、交通手段の利便性から、民間主導により周辺地域の再開発事業が予定されています。

戦前、那覇バスターミナルがある場所には、沖縄県営鉄道(軽便鉄道)の那覇駅があり、そこから与那原、嘉手納、糸満へと鉄道が走っていました。この場所は、現在も変わらず交通の拠点として多くの人に親しまれています。

那覇バスターミナルの構内に、キノコのようにこんもりと、がじゅまるの木が抱きついていて大きな石が鎮座しています。

その石は、「仲島の大石(ウワイシ)」と呼ばれ、軽便鉄道の時代からさらにさかのぼり、この辺りが海岸であったことを知る貴重な文化財として、県の史跡・天然記念物に指定されています。

歴史を記憶する大石 ～仲島の大石～

この大石があった付近は「仲島前の浜(ナカシメメヌハマ)」、「大石の前(ウワイシヌメ)」などと呼ばれ、1832年に葛飾北斎が製作した唯一の琉球風景画「琉球八景」にも描かれた名勝「中島蕉園」があった場所でもあります。

仲島には明治の頃まで遊郭があり、有名な女流歌人「吉屋チル」も、この仲島遊郭で短い生涯を終えたと伝えられています。

現在では、仲島という地名は、なくなつてしまいましたが、地域の記憶をたどる大石として、これからもずっとこの地を見守り続けてほしいものです。



開催日 3月21日(日)
受付期間 2/3(火)～2/17(火)
参加料 大人2,000円
 小人1,000円(高校生以下)
場所 糸満市西崎運動公園
 (糸満市西崎陸上競技場)
 なんぶトリムマラソン実行委員会事務局
 ☎998-6220

なんぶトリムマラソン

なはさくらまつり2004



2月11日(水)～15日(日)
 10時～20時 与儀公園
 園芸相談・講習会、苗の無料配布、花木等展示即売など
 全沖縄花木生産組合 ☎885-9380

那覇市世界遺産教育普及事業

2月21日(土)18:30～ / 世界遺産講演会
 演題:私が考える 琉球文化の継承と今後の課題
 講師:荒俣宏(作家・博物学者)



2月22日(日)14:00～ / 民俗芸能祭“わらびぬあしび”
 第1部:那覇市の無形民俗文化財上演
 第2部:那覇市立壺屋小児童による組踊「執心鐘入」上演
 場所 / パレット市民劇場 入場 / 無料

主催・問合せ先 / 那覇市教育委員会 文化財課 ☎853-5776

第26回 那覇の物産展



2月20日(金)～26日(木)
 午前10時30分～午後8時30分
 最終日は午後5時まで

沖縄三越 6階イベントプラザ

お問い合わせ
 商工振興課 ☎951-3212



オーケストラで思い出を奏でる

あなたが選ぶ映画音楽祭



見直そう、ものの大切さ

第27回那覇市民バザール

那覇市婦人連合会と市がリサイクル運動の一環としてとりくむ「那覇市民バザール」が1月17日(土)、市民会館中ホールで開催されました。会場には同連合会の各支部に地域の家から提供された、引出物、衣類、バッグ、靴、古本などの不用品や油を再利用した手作り石けんなども並べられました。訪れた市民らは品物を手にして掘り出しものを買い求め、子どもたちもめいぐるみに笑顔をみせるなど、物の大切さについて見直すバザールとなりました。

旧暦の12月8日に子どもたちの健やかな成長を願って行われる沖縄の冬の伝統行事「ムーチーづくり」が、市内の各保育所で行われました。

大名保育所では、2～4歳の子どもたち76名がお父さん、お母さん、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に材料をこね、ムーチーの形にして、サンニンの葉に包みました。

蒸しあがったばかりの熱々のムーチーを口いっぱい頬張る子どもたちは、満足そうな笑みを浮かべていました。



熱々ムーチーで今年も元気に

市内各保育所でムーチーづくり



ひと味違う昼食を楽しむ

宇栄原小学校で招待給食会

学校給食週間の1月22日(木)、宇栄原小学校で、翁長市長や仲田教育長、市議会議員ら37名を招いた招待給食会が行われました。学校給食の意義や役割への理解を深め、学校給食に携わる人々への感謝の心を育てようと、毎年行われており、招待客らは各学級に分かれ、児童らと昼食をともにしました。

翁長市長が訪れた1年2組の子どもたちも、市長にクイズを出したり、将来の夢を話すなど、和気あいあいと昼食をとり、いつもとはひと味違う給食を楽しみました。

ニュース・ダイジェストNAHA